

日欧プライベートコレクション



# ロイヤル コペンハーゲンと 北欧デザインの煌めき

アール・ヌーヴォーからモダンへ



Through the eyes of Japanese and European collectors

Royal Copenhagen and  
Scandinavian Design Art Nouveau to Modern

2025.7.12 SAT - 9.23 TUE

【開館時間】 9:00～17:00(入場は16:30まで)

【休館日】 月曜日(休日の場合は翌平日) ※8月12日(火)、9月22日(月)は開館

■主催／松本市美術館 ■共催／信濃毎日新聞社、市民タイムス、MGプレス  
■後援／デンマーク王国大使館、スウェーデン大使館 ■企画協力／株式会社ブレントラスト



松本市美術館  
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

〒390-0811 長野県松本市中央4-2-22  
【TEL】 0263-39-7400  
【URL】 <https://matsumoto-artmuse.jp>



上段左から《花瓶(コロラ)》コスタ ヴィック・リンドストランド 1950年代 個人蔵 Photo Michael Whiteway、《眠り猫置物》ロイヤル コペンハーゲン 原型:エリック・ニールセン 1958年 塩川コレクション、中段左から《花文花瓶》ロールストランド メーラ・アンデルベリ 1903-1907年 塩川コレクション、《皿(ブルーフルーテッド)》ロイヤル コペンハーゲン ペインター:マティアス・ハンセン・ウォルストロップ 1785年頃 塩川コレクション、《ネックレス no.160、ペンダント no.135》ジョー・ジェンセン ヴィヴィアン・トールン・ビョーロ・ビョーロ 1968年頃(デザイン)、制作1945年以降 個人蔵、下段《花飾文花瓶》ロイヤル コペンハーゲン ヤニ・ソフィー・メイヤー 1910年 塩川コレクション



Through the eyes of Japanese and European collectors

## Royal Copenhagen and Scandinavian Design Art Nouveau to Modern



冬の長い北欧では、家で過ごす時間を大切にし、生活の中に優れたデザインを取り入れてきました。本展では、デンマークとスウェーデンに焦点をあて、19世紀末から20世紀の陶磁器、銀器、ガラス器を中心に北欧デザインの魅力に迫ります。

デンマーク王立磁器製作所を起源とするロイヤル コペンハーゲン、上質な磁器の生産で早くから国際的な評価を獲得し、北欧アール・ヌーヴォーの先駆けとなりました。同時期に人気を競い合った窯のビング オー グレン  
ダールで陶工としてキャリアをスタートしたジェンセンは、のち

に銀製品で名高いジョージ ジェンセンを創業します。

一方のスウェーデンでは、北欧最古の陶窯ロールストランドが品格ある陶器を送り出しています。また、同国スモランド地方では古くからガラス工芸が盛んで、1950年代にはオレフォスやコスタといったガラスメーカーによって芸術性の高いガラス作品が生み出されました。



本展では、日欧の貴重なプライベートコレクションから約200点を選び、煌めく北欧のデザインをご紹介します。産業と芸術の融合を模索しつつ品質を高めた北欧デザインは、今もその新鮮さを失わず、日常生活の大切さが改めて意識される現代においても魅力的です。北欧の豊かな暮らしと美しさを、アール・ヌーヴォーからモダンへとデザインの変遷とともに楽しみいただけたら幸いです。



### 関連プログラム

#### 記念講演会「ロイヤル コペンハーゲン ビング オー グレンダー」

- 【講師】 塩川博義氏(日本大学教授、コレクター)
- 【日時】 7月20日(日) 14:00~
- 【会場】 松本市美術館 2階 多目的ホール
- 【料金】 無料(ただし、本展覧会観覧券が必要です)
- 【申込】 7月18日まで公式ホームページにて受付

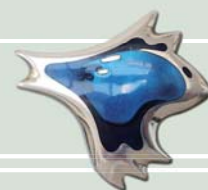
定員  
50名

#### 当館学芸員によるギャラリートーク

- 【日時】 8月7日(木)、8月28日(木)、9月18日(木)  
各日14:00~
- 【料金】 無料(ただし、当日有効の本展覧会観覧券が必要です)
- 【申込】 各開催日の2日前まで公式ホームページにて受付

定員  
各回15名

左上から時計回り《染付金彩文皿》ビング オー グレンダー デザイン:ピエトロ・クロネ ペインター:ファニー・ガーデもしくはエフィー・ヒーガマン=リンデンクローネ 1886-1888年 塩川コレクション、《金彩アイスバケット》ビング オー グレンダー デザイン:ピエトロ・クロネ 1898-1914年 塩川コレクション、《花瓶(クラカ)》オレフォス スウェン・バルムクヴィスト 1950年代 個人蔵 Photo Michael Whiteway、《フローチ no.306》ジョージ ジェンセン ヘニング・コッペル 1947年(デザイン)、制作1945年以降 個人蔵 Photo Michael Whiteway、《ピッチャー no.432》ジョージ ジェンセン ヨハン・ロード 1920年(デザイン)、制作1933-1947年 個人蔵



観覧料	一般		大学生 70歳以上の松本市民	
	電子チケット	窓口	電子チケット	窓口
当日券	1,400円	1,500円	900円	1,000円
前売券	1,300円		800円	

※高校生以下無料、障がい者手帳携帯者とその介助者1名無料

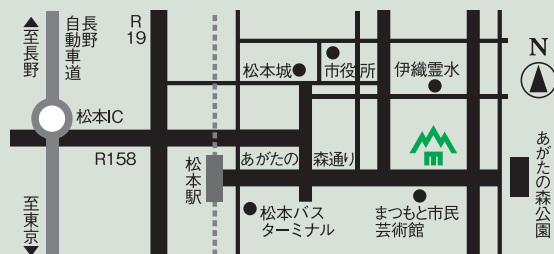
※20名以上の団体は窓口料金から各200円引き(当日窓口販売のみ)

※大学生・70歳以上の松本市民は、観覧当日、証明書(免許証、学生証等)の提示が必要

※前売券の取扱いは6月12日(木)から7月11日(金)まで

■本展観覧券で3階コレクション展示室と記念展示室もご覧いただけます。

【プレイガイド】窓口販売:松本市美術館 電子チケット:松本市美術館公式HPから



駐車場には限りがございますので、  
自家用車以外のご来館にご協力をお願いします。

●JR松本駅からぐるっとまつもとバス・横田信大循環線5分[松本市美術館]下車。またはタウンスニーカー(市内周遊バス)東コース7分[伊織霊水(美術館北)]下車、徒歩5分 ●JR松本駅、松本バスターミナルから徒歩約12分 ●長野自動車道松本ICから車で約15分

〒390-0811 長野県松本市中央4-2-22

TEL.0263-39-7400 <https://matsumoto-artmuse.jp>



松本市美術館  
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

展覧会の最新情報や  
関連プログラムへの参加申込、  
電子チケットのご購入は  
こちらから▶▶▶

